

人材育成

様々な研修を通して、スペシャリストを育成。

税関では、職員のキャリアパスに応じて、税関行政全般に関する知識や技能等の修得、業務遂行能力の向上等を図る研修制度が充実しています。

研修は、財務省税関研修所(本所:千葉県柏市、支所:全国9か所)で実施しています。

◆総合研修

①新規採用職員研修(全員)

税関に採用されると、税関で仕事をする上で必要な知識、技能等の基本的な事項を修得するとともに、公務員、税関職員としての自覚を身に付けることを目的とした新規採用職員研修を受講することになります。この研修では、全国の税関で採用された職員全員が千葉県柏市にある財務省税関研修所に入所し、共に学び、生活することとなります。

②中等科研修(全員)

採用後の在職年数が、一般職(大卒程度)であれば4年、一般職(高卒者)であれば8年経過した職員は、税関行政全般に関する知識及び技能を修得することを目的とした中等科研修を受講します。

③高等科研修(選抜)

係長相当職に任用後1年以上経過した職員のうち、勤務成績が良好な職員は、税関行政全般に関する高度な知識及び応用能力の修得を目的とした高等科研修を受講します。

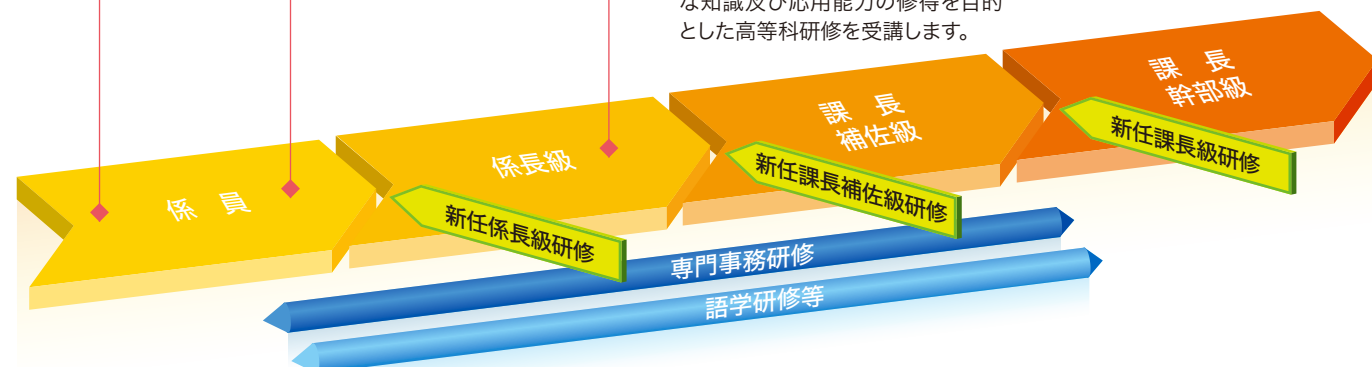
研修期間

一般職(大卒程度)

4～6月中旬(約2ヶ月半)予定

一般職(高卒程度)

4～9月下旬(約6ヶ月)予定



◆管理者研修

それぞれの役職(係長級、課長補佐級、課長級)ごとに、管理者としての能力向上や、ワークライフバランスを踏まえた自身のキャリア形成を考えるための研修も行われています。

◆専門研修等

高度な専門知識・技能を有する職員を育成するために、さまざまな研修を実施しています。

- 専門事務／取締技法、品目分類、原産地規則、関税評価、知的財産、事後調査、犯則調査、関税技術協力等の各分野において必要な専門知識及び技能の修得や専門家の育成を行います。
- 語学／英語、中国語、韓国語等の外国語能力を修得するため、職員の語学レベルに応じて、専門の外国語教育機関等による研修を行います。
- その他／大学院等への派遣研修、総務省、国税庁、検察庁、警察庁等が主催する研修等



講義風景



職場見学



研修中は旅具通関等のロールプレイングも行います。(新規採用職員研修)

新規採用職員研修



館石 賢人

令和5年一般職(大卒程度)行政
函館税関監視部統括監視官(取締部門担当)付

研修の具体的な内容

税関では、採用直後、各種税関業務に従事するうえで必要となる知識、技能を習得することを目的とした新規採用職員研修である普通科研修を受講します。私は令和5年度新規採用職員(一般職(大卒程度))として、千葉県柏市にある財務省税関研修所に研修生として入所し、約2か月半の研修を受講しました。

この研修では、海港取締、空港取締、貿易実務、犯則調査など税関業務に関する講義が網羅されており、法令知識の習得をはじめ、税関行政について幅広く理解することができました。

座学による講義だけではなく、海外から入国する旅客の手荷物検査や

日本と外国を往来する船舶に対する取締など実際の現場を想定したロールプレイ形式の講義も行われ、職場に配属後の業務をイメージできる非常に良い勉強となりました。

また、大型X線検査装置を扱う横浜税関大黒埠頭コンテナ検査センターや財務省関税中央分析所、東京税関麻薬探知犬訓練センター室等の職場見学では、日本の水際を守る現場の雰囲気や税関業務の多様さを肌で感じ、採用されて間もない時期でしたが、今では、将来のキャリアについて考えるきっかけにもなったと思っています。

魅力・PR

また、全国で採用された職員が一堂に会するため、互いに切磋琢磨しながら、研修に臨むことができます。

課外活動では登山レクや体育祭などもあり、全国税関の同期職員と親交を深めることができたこともとてもいい思い出になっています。

配属後も、職場での不安や悩みなどを全国の同期職員間で共有できることは、本研修生活があつてのものだと強く感じています。

現在の業務

研修終了後は、函館税関監視部統括監視官(取締部門担当)に配属され、不正薬物や銃器、テロ関連物資など、輸出入してはならない貨物の密輸を水際で阻止するための取締業務に従事しています。

研修で得た法令知識やロールプレイ等で学んだことは、取締業務に確実に活かされています。



語学研修



南 拓年

平成28年一般職(高卒者)事務
名古屋税関監視部麻薬探知犬管理室

略歴
平成28年 4月 名古屋税関総務部人事課 採用
平成28年10月 名古屋税関中部外郵便出張所(統括審査官第2部門担当)付
平成29年 7月 名古屋税関監視部麻薬探知犬管理室(現在に至る)

研修の具体的な内容

税関には様々な語学研修制度があり、英語や中国語をはじめ、ベトナム語やロシア語など幅広い言語に対応しています。レベルも初級から上級までであるため、税関採用後に語学学習を始める職員も多くいます。

私は、入関3年目に韓国語初学者向けの初級研修を受講して初級文法、発音等を学び、基礎知識を習得することが出来ました。令和4年に

はビジネス英語委託研修を受講して中級レベルの文法、発音等を学びました。

研修を受けて、どのように業務に活かされたか

私は麻薬探知犬のハンドラーに従事しており、令和4年に行われた海外税関職員の受入研修の際に、英語で麻薬探知犬業務を説明する機会を得ました。税関は水際での取締りを行っているため英語を使う場面が多くありますが、職員全員が英語に堪能なわけではありません。そのため、研修カリキュラムや資料が充実しており、仕事に必要な語学力を個人のペースで無理なく習得可能です。

また、私は独学でロシア語も学習しています。ロシア語は現職では活かす機会はありませんが、将来はロシア語を必要としている所で勤務できるよう、学習を継続したいと思います。

語学学習を行う上で、モチベーションを維持するのは大変です。このため、税関には研修カリキュラム以外にも全国規模の弁論大会があります。語学を意欲的に学んでいる職員なら誰でも参加することができ、私自身も、英語及びロシア語の弁論大会に出場した経験があり、全国の同じ言語を学ぶ職員との意見交換により語学学習に対するモチベーション及び自身の語学能力の向上に繋がりました。

魅力・PR

このように税関には語学研修など高みを目指す職員を全力で後押しする環境があるため、税関業務に興味はあるが語学に自信がない人でも安心です。是非、最前線で貿易の健全な発展と安全・安心な社会と一緒に実現していきましょう。

